

赤潮情報 7

令和7年10月17日
大分県農林水産研究指導センター水産研究部

◎ 津久見湾で赤潮が発生し、着色域を形成しています。

発生場所：津久見湾（千怒および日代付近）
発生時期：令和7年10月17日～
赤潮プランクトン：ノクチルカ・シンチランス（夜光虫）
（最高細胞数 1,800 cells/ml）

【ノクチルカ（夜光虫）について】

- ・本種は、魚介類に直接、斃死を引き起こす有害な赤潮プランクトンではありませんが、死骸からアンモニアがでるため濃密度域では水質が悪化し、魚介類を斃死させることがあります。
- ・アンモニアに弱いイカなどには有害であるため注意が必要です。
- ・パッチ状になった赤潮は潮流や風の影響で移動します。
- ・陸上養殖でも、取水口から原因プランクトンが進入することがあるので、注意してください。
- ・魚介類にストレスをかけないように注意してください。

